

# 令和4年度 未来を拓く 子供応援フォーラム

本フォーラムは、青少年期における体験の重要性や青少年期における基本的な生活習慣を身につけることの重要性について、青少年教育関係者をはじめ多くの方々に理解を深めていただくことを目的に開催いたします。

トークショー

講師

北島 康介 氏

演題

「習慣化の先にある未来」



## Profile

2004年アテネオリンピックでは100m・200m平泳ぎで金メダルを獲得。  
2008年北京オリンピックでも両種目で金メダルを獲得し、日本人唯一となる2種目2連覇を達成。  
2012年ロンドンオリンピックでは、4x100mメドレーリレーで銀メダルを獲得するなどオリンピックを始めとした多くの国際大会で活躍。  
2016年4月のオリンピック選考会で競技活動を引退。  
引退後は、東京都水泳協会の会長を務め、自身の冠大会「KOSUKE KITAJIMA CUP」を開催。  
また、2020年からはインターナショナル・スイミング・リーグ (ISL) のTokyo Frog Kingsのゼネラルマネージャーを務めている。

場所

国立オリンピック記念青少年総合センター  
カルチャー棟 大ホール 東京都渋谷区代々木神園町3-1

プログラム

13:00 ~ 13:30	開会 主催者挨拶 体験の風をおこそう運動推進委員会 委員長代理 古川 和 「早寝早起き朝ごはん」全国協議会 会長 遠山 敦子 御来賓挨拶 文部科学省
13:30 ~ 14:20	トークショー 講師：北島 康介 氏 (アテネオリンピック・北京オリンピック競泳金メダリスト) 演題：「習慣化の先にある未来」
14:20 ~ 14:30	休憩
14:30 ~ 16:00	シンポジウム テーマ：コロナ時代、子供の健やかな未来を切り拓くための社会を考える ～子供を取り巻く周囲の大人、それぞれの果たす役割とは～ コーディネーター：青山 鉄兵 氏 (国立青少年教育振興機構青少年教育研究センター副センター長) 情報提供者：健康に生きるために良い生活習慣をつくる児童生徒の育成を目指した 取組の報告 飛騨市学校保健会 規則正しい生活習慣を体験活動の側面から改善を図る取組の報告 伊藤 真理子 氏 (公益財団法人ダノン健康栄養財団) 青少年教育施設で実践するこれからの体験の風をおこそう運動について 蓮見 直子 氏 (国立諫早青少年自然の家所長)
16:00	閉会



令和4年

12/2 金

定員  
300名  
程度

参加対象者

青少年教育関係者、地域で青少年の育成にかかわる方、行政関係者、教育関係者、保護者、「早寝早起き朝ごはん」全国協議会会員 等



主催 独立行政法人国立青少年教育振興機構 体験の風をおこそう運動推進委員会  
「早寝早起き朝ごはん」全国協議会

後援 (予定) 文部科学省、全国都道府県教育委員会連合会、全国市町村教育委員会連合会、  
全国連合小学校長会、全日本中学校長会、全国特別支援学校長会

参加には申し込みが必要になります。  
詳しくは裏面をご確認ください。